

お詫び

本会の企画である〈評伝日本の経済思想〉の一冊として、本会は2012年8月30日に日本経済評論社よりシリーズ第10冊目を刊行いたし、その巻末に本シリーズ発足時に書かれた川口浩氏による「刊行の辞」を再掲載いたしました。この掲載は、同氏の了解をいただくことなく行われたものであり、本会の重大な過失であることを表明するとともに、川口氏の名誉を著しく傷つけたことを深くお詫びいたします。

川口浩氏は、2009年6月6日の本会総会における本会幹事の「川口さんは負の遺産を遺した」との川口氏に対する不適切な発言に抗議し同月8日付けで本会を退会されました。この発言に対しては、本会としては2010年6月5日の総会において公式に謝罪しております。但し、総会議事録に記された謝罪内容を示す文章は曖昧であり、このため本会の真意が川口氏ならびに社会に対して十分に伝わらなかったことを認めます。

今回の「刊行の辞」無断掲載は、「抗議」「退会」にいたった川口氏のお気持ちを再び傷つけることとなり、本会として無断掲載のみでなくその点につきましても心よりお詫び申し上げます。

2012年10月27日

日本経済思想史学会
代表幹事 小室正紀